# 貸借対照表

令和7年 3月31日

(単位 円)

資産の部			(十四 11)
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	4, 633, 900, 132	4, 534, 843, 669	99, 056, 463
有形 固定 資産	3, 745, 996, 316	3, 836, 949, 853	△ 90, 953, 537
土 地	2, 341, 526, 643	2, 341, 526, 643	0
建物	1, 091, 606, 320	1, 165, 015, 725	$\triangle$ 73, 409, 405
構築物	58, 428, 247	65, 613, 794	△ 7, 185, 547
教育研究用機器備品	96, 292, 142	101, 494, 699	△ 5, 202, 557
管理用機器備品	141, 206, 441	145, 115, 353	△ 3, 908, 912
図書	13, 905, 748	13, 905, 748	0
車両	3, 030, 775	4, 277, 891	△ 1, 247, 116
特 定 資 産	19, 517, 117	19, 517, 117	0
第3号基本金引当特定資産	19, 517, 117	19, 517, 117	0
その他の固定資産	868, 386, 699	678, 376, 699	190, 010, 000
電話加入権	224, 952	224, 952	0
有 価 証 券	357, 665, 307	167, 665, 307	190, 000, 000
長期貸付金	450, 000, 440	450, 000, 440	0
出 資 金	60, 496, 000	60, 486, 000	10,000
流動資産	1, 347, 230, 204	1, 429, 740, 867	△ 82, 510, 663
現 金 預 金	1, 276, 028, 551	1, 364, 982, 463	△ 88, 953, 912
未 収 入 金	4, 741, 008	9, 072, 272	△ 4, 331, 264
前 払 金	14, 894, 730	11, 848, 478	3, 046, 252
立 替 金	50, 491, 749	43, 492, 123	6, 999, 626
預け金	1, 074, 166	345, 531	728, 635
資産の部合計	5, 981, 130, 336	5, 964, 584, 536	16, 545, 800
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	146, 420, 000	136, 282, 000	10, 138, 000
退職給与引当金	146, 420, 000	136, 282, 000	10, 138, 000
流動負債	593, 519, 063	633, 266, 099	△ 39, 747, 036
未 払 金	61, 031, 589	167, 422, 636	△ 106, 391, 047
前 受 金	461, 437, 500	437, 813, 500	23, 624, 000
預り金	37, 582, 054	28, 029, 963	9, 552, 091
賞 与 引 当 金	33, 467, 920	0	33, 467, 920
負債の部合計	739, 939, 063	769, 548, 099	△ 29, 609, 036
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	6, 589, 193, 189	6, 557, 542, 900	31, 650, 289
第1号 基本金	6, 474, 376, 072	6, 444, 425, 783	29, 950, 289
第3号 基本金	19, 517, 117	19, 517, 117	0
第4号 基本金	95, 300, 000	93, 600, 000	1, 700, 000
繰越収支差額	△ 1, 348, 001, 916	△ 1, 362, 506, 463	14, 504, 547
翌年度繰越収支差額	△ 1, 348, 001, 916	△ 1, 362, 506, 463	14, 504, 547
純資産の部合計	5, 241, 191, 273	5, 195, 036, 437	46, 154, 836
負債及び純資産の部合計	5, 981, 130, 336	5, 964, 584, 536	16, 545, 800

# 事業活動収支計算書

令和6年 4月 1日から 令和7年 3月31日まで

(単位 円)

		科		₹.	 算	決	算		差異
	#		目	予					
	争坐	学生生徒等納付金			751, 650, 000		753, 173, 000	Δ	1, 523, 000
	事業活	手数料			14, 022, 000		17, 702, 300	Δ	3, 680, 300
	動	寄付金			0		0		0
	収	経常費等補助金			64, 177, 000		64, 828, 414	Δ	651, 414
f-a2	入の	付随事業収入			30, 896, 000		34, 511, 950	Δ	3, 615, 950
教育活動	部	雑収入			9, 590, 000		11, 069, 470	$\triangle$	1, 479, 470
活		教育活動収入計			870, 335, 000		881, 285, 134	Δ	10, 950, 134
動	#	科	目	予	算	決	算		差 異
収支	学	人件費			455, 894, 000		464, 489, 508	Δ	8, 595, 508
	活	教育研究経費			210, 640, 700		253, 614, 312	Δ	42, 973, 612
	事業活動支	管理経費			297, 659, 126		252, 808, 464		44, 850, 662
	文   出	徴収不能額等			0		0		0
	の	DATE LIGHT OF							
	部	教育活動支出計			964, 193, 826		970, 912, 284	Δ	6, 718, 458
		教育活動収支差額		Δ	93, 858, 826	Δ	89, 627, 150	Δ	4, 231, 676
		科	<b>I</b>	予		決	<u>95,027,130</u> 算		差 異
	事業活:		Ħ	1,		沃			
	業				140, 897, 000		136, 685, 389		4, 211, 611
	動	その他の教育活動外収入			0		750, 000	Δ	750, 000
	収								
±4.	入の								
教	部								
教育活動外収支	цÞ	教育活動外収入計			140, 897, 000		137, 435, 389		3, 461, 611
動	重	科	目	予	算	決	算		差 異
外版	事業活動支出	借入金等利息			0		0		0
支	活	その他の教育活動外支出			7, 094, 000		6, 593, 623		500, 377
	動								
	出								
	0								
	部	教育活動外支出計			7, 094, 000		6, 593, 623		500, 377
		教育活動外収支差額			133, 803, 000		130, 841, 766		2, 961, 234
経常	収支				39, 944, 174		41, 214, 616	Δ	1, 270, 442
		科	E .	予	 算	決	 算		差 異
	事	資産売却差額		,	0		4, 940, 220	Δ	4, 940, 220
	事業活	その他の特別収入			0		0		0
	動	この地の内が扱う			0		0		U
	収								
	入の								
特	立尺				0		4, 940, 220	_	4 040 220
別						ÿh.		Δ	4, 940, 220 <b>★</b> ■
別収支	事業	科 次文 41八 充矩	<u> </u>	予	算	決	算		差異
支	業	資産 処分 差額			500, 000		0		500, 000
	活動支出	その他の特別支出			0		0		0
	芰								
	の部								
	ΗН	特別支出計			500, 000		0		500, 000
		特別収支差額		Δ	500, 000		4, 940, 220	Δ	5, 440, 220
				(	0)				
〔子		備費〕			0				0
基本	金組	入前当年度収支差額			39, 444, 174		46, 154, 836	Δ	6, 710, 662
基本	金組	.入額合計		Δ	53, 592, 040	Δ	1, 851, 094, 945		1, 797, 502, 905
当年	度収	支差額		Δ	14, 147, 866	Δ	1, 804, 940, 109		1, 790, 792, 243
前年	度繰	越収支差額		Δ	1, 362, 506, 463	Δ	1, 362, 506, 463		0
	_	取崩額			4, 000, 000		1, 819, 444, 656	Δ	1, 815, 444, 656
-		越収支差額		Δ	1, 372, 654, 329	Δ	1, 348, 001, 916	Δ	24, 652, 413
	考)				, , , , - 30		, ,,		,, -10
	_	収入計			1, 011, 232, 000		1, 023, 660, 743	Δ	12, 428, 743
事業	活動	14× / \ 0					,,, - 10	. —	,, . 10
_		支出計			971, 787, 826		977, 505, 907	Δ	5, 718, 081

## 事業報告書

## 1. 法人の概要

#### (1)教育理念

①専門教育を通しての人間教育

実学教育を通して、社会人としての豊かな人格の形成に努める

②「形は心の現われ」の実践

行動や外形を律することにより、自己の精神の向上に努める

令和 5 年 10 月 調理短期コース(別科)実施。

## (2

(2) ≐	学校	法人	.の%	革(		
		24		3	月	中村割烹女学院として福岡県知事から各種学校の認可を受ける。
昭	羽和	24	年	4	月	福岡市唐人町に中村割烹女学院開校。
昭	羽和	26	年	9	月	地行西町の新校舎に移転。
昭	羽和	26	年	11	月	地行西町落成式。
昭	羽和	34	年	4	月	調理師養成科を併設。
						学校名を中村割烹学院と改称する。
						本科、研究科、調理師養成科を設置。
昭	羽和	45	年	3	月	学校法人中村料理学院設立の認可を福岡県知事から受ける。
昭	羽和	45	年	4	月	中村料理学院に校名変更。
昭	羽和	45	年	5	月	大手門校舎落成式。
昭	羽和	54	年	11	月	専修学校の認可を福岡県知事から受ける。
						校名を中村調理師専門学校に変更。
						調理一般課程、調理専門課程を設置。
<u> </u>	成成	3	年	3	月	中村国際ホテル専門学校設置許可
1	成成	3	年	4	月	平尾に校舎新築移転。
						中村国際ホテル専門学校開設(ホテル学科2年)。
						学校法人中村専修学園に改称。
						修業年限2年の調理師特修科を新設
4	成成	7	年	4	月	製菓技術科新設。
4	成	16	年	4	月	製菓衛生師科新設。
						調理師特修科を調理師科2年コース、調理師科を調理師1年コースに改称。
4	成	18	年	3	月	3号館新築工事竣工。
4	成成	20	年	4	月	ホテル学科2年コース及びホテル学科3年コースに改編。
4	成成	21	年	9	月	ナカムラアカデミー(ソウル分校)開校。
4	成成	23	年	4	月	中村国際ホテル専門学校のそれぞれのコースにホテル総合専攻
						およびブライダル専攻を置く。
4	成成	26	年	3	月	調理師科2年コース及び製菓技術科が職業実践専門課程として認定される。
						ホテル学科2年コース及びホテル学科3年コースが職業実践専門課程
						として認定される。
4	成	26	年	4	月	製パン学科新設。
4	成成	27	年	4	月	調理師科夜間コース新設。
4	成成	28	年	11	月	集団給食実習室がHACCP(Hazard Analysis and Critical Control
						Point)の認証を取得。
令	介和	2	年	7	月	中村国際ホテル専門学校が国際的な観光教育機関に関する認証である
						UNWTO(国連観光機関)Ted Qualを取得。
令	介和	2	年	10	月	製菓夜間コース(別科)新設。
令	介和	3	年	10	月	製菓短期コース(別科)に改称し、平日夜間と土曜日午後に開講。
令	介和	4	年	4	月	ホテル学科2年コースからホスピタリティ学科2年コース(ホテル専攻・
						ブライダル専攻)へ名称変更。(引き続き職業実践専門課程として認定)
	和	4	年	4	月	ホスピタリティ学科4年コース(ホテル専攻・ブライダル専攻)新設。
令	介和	4	年	10	月	製パン短期コース(別科)新設。
	_	_			-	

(3) 設置する学校・学部・学科等

(令和6年5月1日現在)

/		\ 1·	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
			調理師科2年コース	
			調理師科1年コース	
	中村調理製菓専門学校	昭和24年3月	調理師科夜間コース	
	中们前连发来导门子仪		製菓技術科	
			製菓衛生師科	
			製パン学科	
	中村国際ホテル専門学校	平成3年4月	ホスピタリティ学科2年コース	
	中州国际がノル専門子仪	十八3十4月	ホスピタリティ学科4年コース	完成年度(R7)

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(令和6年5月1日現在)

(単位:人)

学校多	名	入学定員数	総定員数	現員数	摘要
	調理師科2年コース	120	240	178	
	調理師科1年コース	80	80	43	
   中村調理製菓専門学校	調理師科夜間コース	4月40人/10月80人	200	105	
中们则连接来导门子仪	製菓技術科	120	240	212	
	製菓衛生師科	40	40	34	
	製パン学科	40	40	19	
中村国際ホテル専門学校	ホスピタリティ学科2年コース	20	40	43	
下竹国際がノル寺门子仪	ホスピタリティ学科4年コース	30	124	45	完成年度 (R7)

## (5)役員の概要

(令和6年6月20日現在)

定員数 理事 7~10名、監事 2名

					足貝数 连事 1 10 10 元 五 章 2 元
区分	J	氏名	常勤・非常勤の別	外部役員	就任時期等
理事長 中村 哲		哲	常勤		昭和62年5月理事就任 平成7年4月専務理事就任 平成11年6月理事長就任
理事	石村	一枝	非常勤	0	平成17年6月理事就任
理事	岩本	仁	非常勤	0	平成29年6月理事就任
理事	運天	左久子	非常勤	0	平成29年6月理事就任
理事		誠二	非常勤	0	令和5年6月理事就任
理事	荒木	礼子	常勤		令和6年5月理事就任
理事	西田	宗弘	常勤		令和2年4月理事就任 令和5年6月専務理事就任
監 事		憲一郎	非常勤	0	平成29年6月監事就任
監事	冬至	克也	非常勤	0	令和6年5月監事就任

#### 前会計年度の決算承認に係る理事会開催日後の退任役員

1.4	,	1 1 /2	_	) - 1 - H-C 1	P1 3 - 1	- ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	区	分	]	<b></b> 毛名	常勤・非常勤の別	外部役員	摘要
	理	事	太田	博文	常勤		
	監	事	古賀	恭介	非常勤	0	

定員数 評議員 15~23名

		足貝数 叶睋貝 10	20/1
氏名	在任年月	摘要	
中村 哲	31年0か月	理事長	
岩本 仁	13年0か月	理事	
平野 誠二	7年0か月	理事	
荒木 礼子	0年0か月	理事	
澤田 龍	4年0か月		
三浦 英樹	4年0か月		
中村 紘右	4年0か月		
室井 高	3年8か月		
古賀 光雄	2年0か月		
石丸 篤志	2年0か月		
孫 惠蓮	1年0か月		
小森 祐子	1年0か月		
稲富 禎次	1年0か月		
髙橋 信行	1年0か月		
実広 裕嗣	1年0か月		

私立学校法42条2項により、評議員会を議決機関としています。

#### (7) 教職員の概要

(令和6年5月1日現在)

(単位:人)

						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
Г		区分	事務局	中村調理製菓専門学校	中村国際ホテル専門学校	計
	教	本務		38	7	45
	員	兼務		27	25	52
	職	本務	18			18
	員	兼務				0

#### 2. 事業の概要

#### (1)事業の概要

#### ①教育活動

#### ア) 中村調理製菓専門学校

#### a. 校外実習の実施

校外実習では、福岡県内から全国さまざまなレストランやホテル、集団給食企業や病院の現場などで実習を実施し、第一線で活躍するプロの現場を体験している。普段の授業では得ることのできない貴重な経験を通じ、技術に加え、プロとしての心得や自分の長所、克服する課題など、さまざまなことを学ぶことができる。2年コースは夏・春に約10日間ずつ、1年コースは夏に約10日間実施している。

#### b. 多様化する留学生への対応

留学生への入学後の支援として、留学生懇談会等のイベントを開催し、お互いに親交を深める機会を設けている。合わせて、定期的に留学生担当者による個人面談を行い、学習面や生活面等で困っていることがあれば相談に乗る体制を整えている。

### c. 各種コンテストへの対応

毎年、調理系学生は調理技術コンクール、製菓系学生はジャパン・ケーキショー東京、福岡県洋菓子技術コンテストに参加している。令和6年度のジャパン・ケーキショー東京では、全国最多となる17名が受賞している。また、令和6年度の福岡県洋菓子技術コンテストでは参加団体最多となる5名が受賞している。

#### d. 就職支援

月1回の就職会議にて就職における状況や問題等を教職員間で情報共有し、きめの細かい進路指導、進路相談に役立てている。合わせて、OB・OGによる就職ガイダンスや校内企業説明会等の就職イベントも開催し、積極的に就職支援している。令和6年度は就職率98%を達成することができた。

### イ) 中村国際ホテル専門学校

#### a. 校外実習、海外実習の実施

校外実習では、全国の著名なホテルで年2回(夏・春)、計12週間の実習を行い、プロの技術や考え方を身につけている。ホテルコースでは、現場でのお客様へのおもてなしを経験することで、仕事の厳しさと喜びの両方を体感している。ブライダルコースでは、ブライダルプランナーとしての技術や職業に対しての考え方を磨いている。実際のウェディングの現場を経験することで、お客様の一生に一度に携わることの大切さや緊張感とともに、感動ややりがいなどの仕事の醍醐味まで体感している。

海外実習では、ホスピタリティ学科4年コース3年次に10ヶ月間の海外ホテル研修(ニュージーランド、カナダ)を行い、本場の英語や実践的な知識・技術の習得を目指す。

#### b. 現場で使える実践的な英語学習

ネイティブの講師陣による指導、1クラス最大15名の少人数制、習熟度別クラスにより、実践的な英会話授業を実施している。

また、TOEIC・英検の対策講座(問題の解き方のテクニックや、スコアを上げるためのポイントを押さえた講座)を実施し、多くの在校生が入学時よりも大幅にスコアを伸ばしている。

#### d. 就職支援

入学直後の1年次の4月から模擬面接を繰り返し行うなど、学生一人ひとりに合わせた就職指導を 実施している。本校内にて本校学生のためだけに、企業説明会や1次面接などが実施されている。 令和6年度についても就職率100%を達成することができた。これにより、13年連続の就職率100% 達成となった。

#### ウ) 学園共通

#### a. 多種多様なイベントの開催

運動会、一日研修、学園祭等のイベントを通じて、愛校心、連帯感、協調性を育み、仲間とともに楽しい学校生活を送れるよう支援している。特に学園祭では教員の協力のもと学生主体で企画運営を担い、全員一丸となって取組んでいる。約8千人以上の来校者の方々を満足させられるようアイデアを出し合い創意工夫を凝らしている。コロナ禍においては人数制限などを行っていたが、令和5年度については人数制限のない形で実施した。

#### b. 修学支援

令和2年度からはじまった国の「高等教育の修学支援新制度」の対象校として認定を受け、修学 支援の体制強化を図っている。

#### c. 生活支援

クラス担任制度をとっており、1クラス2名以上の教員を配置して、学生の生活支援を行っている。また悩みのある学生については担任が相談にのるとともに、臨床心理士のカウンセラーに悩みについて相談できる体制を整えている。

### (2)施設等の状況

#### 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりです。

施設名	所在地	施設等	面積等	摘要
中村調理製菓専門	福岡県福岡市中央	校地	2, 205. 72 m <sup>2</sup>	
学校	区平尾2-1-21	校舎	9,928.09 m <sup>2</sup>	
中村国際ホテル専	福岡県福岡市中央	校地	1,351.39 m <sup>2</sup>	
門学校	区平尾2-1-21	校舎	1, 576. 93 m <sup>2</sup>	

## 3. 財務の概要

## (1)貸借対照表

(単位:千円)

	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
固定資産	3, 786, 731	4, 534, 844	4, 633, 900
流動資産	2, 084, 297	1, 429, 741	1, 347, 230
資産の部合計	5, 871, 028	5, 964, 585	5, 981, 130
固定負債	130, 536	136, 282	146, 420
流動負債	572, 400	633, 266	593, 519
負債の部合計	702, 936	769, 548	739, 939
基本金	6, 320, 551	6, 557, 543	6, 589, 193
繰越収支差額	<b>▲</b> 1, 152, 459	<b>▲</b> 1, 362, 506	<b>▲</b> 1, 348, 002
純資産の部合計	5, 168, 092	5, 195, 036	5, 241, 191
負債及び純資産の部合計	5, 871, 028	5, 964, 585	5, 981, 130

## (2)資金収支計算書

(単位:千円)

学生生徒等納付金収入 757, 195 708, 030	750 170
子工工促导剂[1]	753, 173
手数料収入 11,390 16,154	17, 702
寄付金収入 0 500	0
補助金収入 66,726 76,614	64, 828
資産売却収入 0 0	24, 940
付随事業・収益事業収入 35,337 40,483	35, 262
受取利息・配当金収入 51,859 76,548	136, 685
雑収入 11,425 13,947	11, 069
借入金等収入 0 0	0
前受金収入 414, 580 437, 814	461, 438
その他の収入 100,662 14,387	26, 870
資金収入調整勘定 ▲ 426,778 ▲ 423,654	<b>▲</b> 442, 555
収入の部合計 1,022,397 960,823	1, 089, 414
古山の如	<b>△和</b> € 左 庄
支出の部	令和 6 年度 420, 884
人件費支出 401,902 406,317	420, 884
教育管理経費支出 366,844 372,980	380, 877
施設関係支出 119,634 102,845	1, 491
設備関係支出 48,853 134,071	33, 102
資産運用支出 0 177,665	210, 010
その他の支出 163,830 638,754	200, 664
資金支出調整勘定 ▲ 112,037 ▲ 190,079	<b>▲</b> 68, 659
繰越支払資金(増減) 33,370 ▲ 681,731	<b>▲</b> 88, 954

## (3)事業活動収支計算書

支出の部合計

(単位:千円)

1, 089, 414

960, 823

			(
科目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
教育活動収入計	872, 286	855, 727	881, 285
教育活動支出計	864, 954	900, 562	970, 912
教育活動収支差額	7, 332	<b>▲</b> 44,834	<b>▲</b> 89, 627
教育活動外収入計	61, 646	76, 548	137, 435
教育活動外支出計	2, 822	3, 819	6, 594
教育活動外収支差額	58, 824	72, 729	130, 842
経常収支差額	66, 156	27, 895	41, 215
特別収入計	0	0	4, 940
特別支出計	32, 279	950	0
特別収支差額	<b>▲</b> 32, 279	<b>▲</b> 950	4, 940
基本金組入前当年度収支差額	33, 877	26, 945	46, 155
基本金組入額合計	<b>▲</b> 168, 487	<b>▲</b> 246, 916	<b>▲</b> 1,851,095
当年度収支差額	<b>▲</b> 134, 610	<b>▲</b> 219, 971	<b>▲</b> 1,804,940
前年度繰越収支差額	<b>▲</b> 1, 062, 049	<b>▲</b> 1, 152, 459	<b>▲</b> 1, 362, 506
基本金取崩額	44, 200	9, 924	1, 819, 445
翌年度繰越収支差額	<b>▲</b> 1, 152, 459	<b>▲</b> 1, 362, 506	<b>▲</b> 1, 348, 002

1, 022, 397

## 財産 目録

			令和7年3月31	日現在			(単位:円)			
			科 目		年	度	末			
一										
	( <b>一</b> )	基ス	<b>以</b> 財産				3, 745, 996, 316			
	1		土地							
		(1)	校地	3, 262	$m^2$		2, 341, 526, 643			
	2		建物							
		(1)	校舎	11, 505	$m^2$		1, 091, 606, 320			
	3		教育研究用機器備品				96, 292, 142			
	4		図書				13, 905, 748			
	5		その他				202, 665, 463			
	( <u></u> _)	運月	用財産				1, 785, 133, 580			
	1		預金現金				1, 276, 028, 551			
		1	現金				4, 173, 190			
		2	普通預金				1, 113, 169, 995			
		3	定期預金				158, 685, 366			
	2		積立金				19, 517, 117			
			第3号基本金引当特定資産				19, 517, 117			
	3		有価証券				357, 665, 307			
			株式							
		(2)	投資信託							
	4		その他				131, 922, 605			
			未収金				4, 741, 008			
			前払金				14, 894, 730			
			立替金				50, 491, 749			
			その他				61, 795, 118			
	(三)	収益	<b>盖事業会計資産</b>				460, 246, 537			
	1	(-)	流動資産				823, 613			
		(1)	現金預金				823, 613			
	2		① 普通預金 固定資産				823, 613 459, 422, 924			
	2	(1)	土地	294	$m^2$		457, 408, 274			
			構築物	231	111		2, 014, 650			
		(2)	时来仍				2, 011, 000			
合	計						5, 991, 376, 433			
	<i>h</i> 1:	to sterr								
=		責額								
	( <b>一</b> )	固定	定負債				146, 420, 000			
	1		退職給与引当金				146, 420, 000			
	( <u></u> )	流重	助負債				593, 519, 063			
	ハ)		未払金				61, 031, 589			
	=)		前受金				461, 437, 500			
	ホ)		預り金				37, 582, 054			
	<u>~)</u>		賞与引当金				33, 467, 920			
	(三)	収益	益事業会計負債 (2017年)				2, 181, 800			
	1		流動負債				1, 090, 900			
			未払金				870, 900			
		(2)	前受金				220, 000			
合	計						742, 120, 863			

## 監 査 報 告 書

令和7年5月20日

学校法人中村専修学園

理事会御中

評議員会 御中



私たちは、私立学校法第52条第3項に基づく監査報告を行うため、学校法人中村専修学園の寄附行為第30条の規定に従い、令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)の、学校法人の業務及び財産の状況並びに理事の職務の執行の状況について監査を行いましたので、その結果を報告いたします。

- 1. 学校法人の業務に関して、不正の行為若しくは法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はなく、適切に決定及び執行されていることを認めます。
- 2. 学校法人の財産に関して、不正の行為若しくは法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。計算書類は、学校法人の令和7年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計 年度の経営状況を適正に表示しているものと認めます。
- 3. 理事の職務の執行の状況に関して、不正の行為若しくは法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はなく、適正に執行されていることを認めます。

以上